

# 外環journal

ジャーナル

No.4

平成13年4月発行  
〔発行所〕  
国土交通省関東地方整備局  
川崎国道工事事務所  
〒213-8577  
神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3

## 幅広い議論のために 国土交通省・東京都より 外環計画の「たたき台」を公表

関越道～東名高速間

### 現計画を高架から地下構造へ

国土交通省と東京都では、4月13日(金)、東京外かく環状道路(関越道～東名高速間、約16km)の計画の「たたき台」を公表しました。

国土交通省と東京都は、この「たたき台」に基づき原点に立ち戻って、計画策定の初期の段階から多くの皆様のご意見をお聞きし、対話型の計画づくりに反映させていく「新しい検討方法」で検討を進めます。

### 計画の「たたき台」について

この計画の「たたき台」は、本道路の計画検討について基本的なところから議論を始めるために公表したものであり、この計画の「たたき台」に基づき、計画策定の初期の段階から皆さんのご意見をお聞きしていきます。

### 「たたき台」の内容について

この計画の「たたき台」では5つのポイントと議論の進め方について示します。

#### 5つのポイント

現在の計画は、都市計画決定後35年が経過し、その後の社会状況、地域の状況、土木技術の進歩等を考え

#### 1. ルートについて

現在の都市計画決定されたルートについては、既存の建築物の立地状況、土地利用の改変状況、地下水など自然環境への影響、

#### 2. 地下構造の形式について

地下構造の形式については、インターチェンジやジャンクション部では連絡路(ランプ)が設置され、道路幅が広がるため開削ボックス構造等、その他の区間はシングル構造を活用するなど、地域の特性を踏まえ検討します。

#### 3. インターチェンジとジャンクションについて

インターチェンジについては、ジャンクションについては、外環と交差する関越道、中央道、東名高速と接続するため3箇所を設置します。

#### 4. インターチェンジについて

現在5つのインターチェンジ(白白通り、青梅街道、東八道路、国道20号、世田

#### 5. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

#### 6. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

#### 7. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

#### 8. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

#### 9. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

#### 10. 谷通り(谷間)について

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。



平成13年4月  
国土交通省関東地方整備局  
東京都都市計画局

◆はじめに  
国土交通省と東京都は東京外かく環状道路(関越道～東名高速間、約16km)について、原点に立ち戻って計画策定の初期段階から皆さんのご意見をお聞きし、計画づくりに反映させていく「新しい検討方法」で検討します。  
現在の計画は、都市計画決定後35年が経過し、その後の社会状況、地域の状況、土木技術などが大きく変化していることから計画を見直す必要があります。

「計画のたたき台」についてのパンフレット(表紙)

### ●これまでの主な経緯

- 昭和41年7月 都市計画決定(東京・埼玉両県境から東名高速まで)
- 昭和45年10月 建設大臣が「地元と話し得る条件の整うまでは強行すべきでない」旨の発言
- 平成10年3月 東京都建設局・関係区市市なる「東京外かく環状道路とまちづくりに関する連絡会」を設置
- 平成11年10月 東京都知事、武蔵野市、練馬区の現地を視察
- 12月 東京都知事、都議会定例会で「自動車専用部の地下化を基本として計画の具体化について取り組む」ことを表明
- 平成12年4月 東京外かく環状道路に関する地元団体との話し合いを開始
- 平成13年1月 国土交通大臣、三鷹市、武蔵野市の現地を視察

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

この5つのインターチェンジについては、地域の意向や交通状況等を考慮し、それぞれのように設置するか、設置の有無も含めて検討します。

地下構造の形式については、インターチェンジやジャンクション部では連絡路(ランプ)が設置され、道路幅が広がるため開削ボックス構造等、その他の区間はシングル構造を活用するなど、地域の特性を踏まえ検討します。

インターチェンジについては、ジャンクションについては、外環と交差する関越道、中央道、東名高速と接続するため3箇所を設置します。

現在5つのインターチェンジ(白白通り、青梅街道、東八道路、国道20号、世田

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

谷通り(谷間)が都市計画決定され、現計画を地下構造に変更します。

今後、各地域の実状や地元の意向などを十分勘案しながら検討します。ただし、地上部の建物はトンネルへの影響を考慮する必要があるため、五環境については以下の点に留意し検討します。

- ① トンネルからの排出ガス対策について
- ② ジャンクションやインターチェンジ部での騒音対策について
- ③ ジャンクションやインターチェンジ部での景観について
- ④ 地下水対策について
- ⑤ 自動車の低公害化について

現計画の高架構造を地下構造に変更することで、当初懸念された騒音、振動、排出ガス、地域分断等の諸課題は大部分が解決できると考えられます。詳細については、今後、十分な現地調査と適正な手法を用いた影響予測や評価を行っていきます。

また、排出ガスの発生源である自動車の対策も合わせて推進します。

進め方についても皆さんのご意見を伺いながら検討します。

「新しい検討方法」には、賛成のご意見をお持ちの方も反対のご意見をお持ちの方も議論に参加していただくことで、21世紀にふさわしい対話型の計画づくりを進めたいと考えています。

計画区域の方々のご意見をはじめ、広範囲の皆さんのご意見をお聞きしていきます。

この「新しい検討方法」の情報共有  
情報を広く公表し、共有してまいります。

### ご意見・ご意向はこちらに。

■国土交通省関東地方整備局  
川崎国道工事事務所 調査第一課  
電話&ファックス 044-888-6417(外線専用ダイヤル)  
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kawakoku/gaikan/>  
e-mailアドレス kawakb60@ktr.mlit.go.jp

■東京都都市計画局  
施設計画部 外かく環状道路担当  
電話 03-5388-3279(直通) / ファックス 03-5388-1354  
ホームページ <http://www.toshikei.metro.tokyo.jp>  
e-mailアドレス S0000179@section.metro.tokyo.jp

三意見の公表  
どの様なご意見が寄せられたかを分類整理し、その結果を公表します。  
四意見の反映  
寄せられたご意見、ご意向を計画づくりに反映していきます。

■パンフレット請求先

国土交通省関東地方整備局 川崎国道工事事務所 調査第一課  
 神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3 〒213-8577  
 電話&ファックス 044-888-6417(外環専用ダイヤル)

東京都都市計画局 施設計画部 外かく環状道路担当  
 東京都新宿区西新宿2-8-1 〒163-8001  
 電話 03-5388-3279(直通)/ファックス 03-5388-1354

■7区市の窓口でも配布しています

部署名	電話番号
練馬区 都市整備部交通企画課	03(3993)1111(代表)
杉並区 都市整備部都市計画課	03(3312)2111(代表)
武蔵野市 都市開発部計画課	0422(51)5131(代表)
三鷹市 都市整備部都市計画課	0422(45)1151(代表)
調布市 都市整備部街づくり推進課	0424(81)7111(代表)
狛江市 都市建設部計画課	03(3430)1111(代表)
世田谷区 建設住宅部土木調整課	03(5432)1111(代表)

■外環についての国土交通省のホームページとメールアドレス

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kawakoku/gaikan/>  
 e-mailアドレス kawakb60@ktr.mlit.go.jp



■外環についての東京都のホームページとメールアドレス

ホームページ <http://www.toshikei.metro.tokyo.jp>  
 e-mailアドレス S000179@section.metro.tokyo.jp



計画の「たたき台」の内容については7区市で配布しています。パンフレットをご覧ください。また、詳細については国土交通省、東京都のホームページでもご覧いただけます。



平成12年12月の三鷹市「臨時出張相談窓口」

国土交通省と東京都では、議論に参加していただくためにも、情報を広く公表し皆さんと共有していきたいと考えています。このため、個別に相談を受ける「相談所」の設置を考えています。

町会、地域の団体からの要請に対し担当者が計画の「たたき台」について説明に伺います



現地視察で担当者が説明(平成12年5月)

■国土交通省と東京都の担当者が地域の方との会合などに参加しています。

国土交通省と東京都では、町会など、地域の皆様からの要請等を受けて、外環の担当者が参加し、説明を行っております。これまでに参加した会合等は次の通りです。

日付	会合等	会場
2月 8日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) 「成城から見る(世田谷)まちづくり(外環)第一巻」外環説明会(予定)	成城地区公民館
2月 28日(水)	井の頭地区住民協議会(三鷹市) 外環計画の現在状況等の説明	三鷹市井の頭コミュニティセンター
4月21日(金)	元荒瀬一丁目自治会(練馬区) 「外環計画の現在状況」等の説明	成城公民館
4月28日(木)	外環反対会等7団体 地元住民団体との第1回協議(合い)	三鷹市民庁
5月15日(月)	「首都圏の社会資本整備と環境がめく環状道路(外環)に関するアンケート調査」調査結果発表	
6月28日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) 「外環計画説明会」	外環の計画区域及び供用区域
7月 9日(金)	鎌倉見本市実行委員会(世田谷区) 「外環計画説明会」	世田谷区立鎌倉見本センター
7月13日(水)	上石神井地区自治会連合会及び上石神井町会(練馬区) 外環計画の現在状況等の説明	上石神井コミュニティホール
7月28日(金)	外環反対会等7団体 地元住民団体との第2回協議(合い)	世田谷区立成城公民館
8月 7日(日)	北野不動産管理研究会(三鷹市) 外環説明会	外環の計画区域及び供用区域
8月14日(日)	上石神井地区自治会連合会及び上石神井町会(練馬区) 外環計画の現在状況等の説明	上石神井コミュニティホール
11月17日(金)	外環反対会等 東京都と外環計画の行政と自治会(町会)協議会	東京都議会議員会館
11月30日(水)	外環反対会等7団体 地元住民団体との第3回協議(合い)	成城公民館
12月14日(木)	三鷹市議会及び三鷹市議会 外環に関する説明(相談窓口) (質疑応答)	成城公民館
12月15日(金)	外環に関する説明(相談窓口) (質疑応答)	新川・中瀬コミュニティセンター
12月18日(金)	北野不動産管理研究会(三鷹市) 外環説明会	三鷹市北野地区公民館
3月29日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) 「成城から見る(世田谷)まちづくり(外環)第二巻」アンケート調査結果発表	世田谷区民協会の会館
4月1日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) 外環説明会	成城公民館

# 外環計画の「たたき台」について あなたの声をお聞かせください。

外環(関越道～東名高速間)についてはさまざまな方法で  
 住民の方々のご意向を把握し、計画づくりに反映させていただきます。

